お産が変われば、子育てが変わる！
日本を代表する医師や専門家が集結し、妊娠・出産・子育ての新しい常識を考えるオンラインサミットを開催。

参加申込

開催にあたって

お産は痛くて苦しいもの？

こんにちは。

2024年6月に「医療のパラダイムシフトサミット」を開催した内科医・心理カウンセラーの野上徳子です。

「お産は痛くて苦しい」と思っていませんか？実は私もそう思っていました。

妊娠中は、不安が募り、出産に対する恐怖がどんどん大きくなりました。実際の出産も36時間かかり、痛みに苦しみ、トラウマが残りました。

日本では帝王切開による出産が増加しており、2014年時点で約5人に1人が帝王切開で出産しています。その背景には、高齢初産や多胎妊娠の増加、安全性の向上が挙げられます。さらに、無痛分娩も増えており、2023年には11.8%の妊婦が選択しています。

しかし、広島県のあるクリニックのビデオで見たお産は、まるで別世界でした。妊婦が痛みに苦しむどころか、笑顔でリラックスし、自撮りまでしている余裕があったのです。「気持ち良いお産」を経験した人たちは、もう一度お産をしたいと言います。

お産が痛くない、むしろ気持ち良いものになるとしたら？

今回、このテーマに関心を持たれた皆さまに向けて、オンラインイベントを開催いたします。

「お産は痛くて苦しいもの」という常識を覆し、気持ち良く、安心して出産を迎えるために何ができるのか。専門家の先生方と一緒に深く考え、実践できるヒントをお届けします。

ぜひ、この機会に新しいお産の可能性を知り、未来のための学びに来ませんか？

お申し込みを心よりお待ちしております！

主催者

野上 徳子

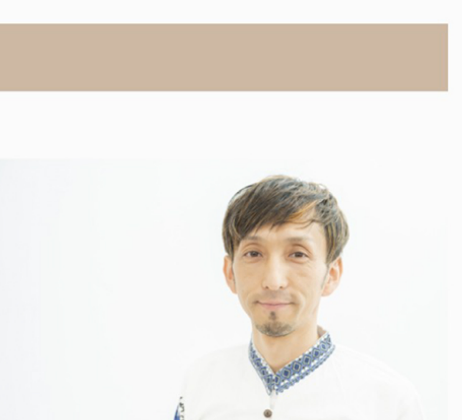
内科医 / セルフインテグレーショナル コーチ／トランスフォーメーショナル・コーチ® / 米国NLP協会マスタープラクティショナー

久留米大学医学部卒業後、岡山大学第一内科入局。姫路赤十字病院、広島市民病院、重井附属病院と渡り、現在、松山市内の病院に勤務をしながら心理カウンセラーとして活躍の場を広げている。「病は気から」を医師の視点から神経学、生理学的に研究するとともに、言葉と心と身体の関係性を最新の心理検査、脳科学、言語学に裏付けられた科学的アプローチによるセッションでは、癌、膠原病、女性器疾患や精神疾患などの幅広い疾患を扱っている。

登壇者紹介

精神科医さわ

児童精神科医/精神科専門医/精神保健指定医/公認心理師/産業医
1984年三重県生まれ。藤田医科大学医学部を卒業後、精神科の勤務医として、アルコール依存症をはじめ多くの患者と向き合う。母として は、発達障害の娘の育児に苦労しながらも、シングルマザーとして2人の娘を育てる。長女が不登校となり、発達障害と診断されたことで「自分と同じような子どもの発達特性や不登校に悩む親御さんの支えになりたい」と勤務していた精神病院を辞め、2021年3月名古屋市に「塩釜口こころクリニック」を開業(2023年11月医療法人化)。2024年4月初の著書、「子どもが本当に思っていること」(日本実業出版社）は発売6カ月で３万部8刷と話題に。



瀬川映太

北海道出身、神戸在住7児の父。19歳の時に自死と交通事故で友人を2人無くし人生が転換。その後、4年間で5000人の悩める人に寄り添う体験から言葉を綴り始め「あなたの目を見てインスピレーションで色と詩を書く」というパフォーマンスが確立。全国で「10人書けば6人が涙する」と言われる。東日本大震災をきっかけに、被災地支援の活動に励み、様々な地域での支援活動を行う。様々な活動を通し「世界平和の根源はお母さんの幸せ」と気づき「バースカフェ」を全都道府県、世界15ヵ国まで拡げ、2018年「産前産後YORISOIプロジェクト」を発起。「産前産後から幸せに！」を目的に7人中5人の子を自宅で出産し、産科医、助産師、ドゥーラの連携、住込みサポートなども実現し、本気で出産子育て環境から世界平和が始まると呼びかけている。

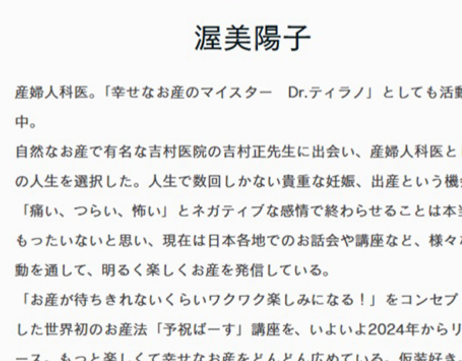
藤原紹生

昭和40年2月広島市生まれ。高校在学中は落語研究部所属。平成3年昭和大学医学部卒業。在学中は、学園祭実行委員長、音楽部バンドマスターなど務める。大学卒業後は、昭和大学医学部産科婦人科学教室に入局。平成18年4月にフジハラレディースクリニックを開院。ソフロロジー式出産を基本に、胎内記憶・コーチング・禅・脳科学の要素を取り入れ、怖くない！痛くない！笑顔の「つぐお式出産」を確立させ、開院以来誕生した赤ちゃんは6600人以上。広島県外から分娩のために来院される人も多い。帝王切開率は予定帝切を含め毎年約2-4%。最近は、分娩のお母さん自ら赤ちゃんが生まれ出るところをスマホで撮影する「自撮り出産」がほぼ定番。「日本中にいいお産を広め、日本を幸せに元気にする！」と宣言し、活躍中。

岸本玲子

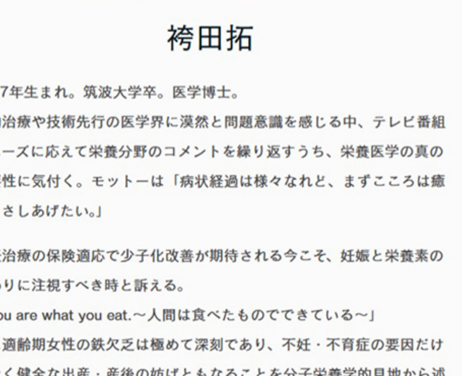
三次救急・総合病院にて助産師として勤務。のちに渡米、第一子をボストンにある州立病院で出産。帰国後、第二子・第三子を助産院で出産。その時の心地よさと幸福感に衝撃を受けて、2008年に自宅の一階でお産のできる助産院を開業。

本来ある出産時の湧き上がる歓喜を、子育ての至福を、たくさんの人に感じて欲しいとの思いで「まずは仕事や日々のストレスで身も心もカチカチになっている女たちが緩まることが必要だ」と2019年、築150年の古民家に女性が野性へ還る場所【きさいち邸　産巣日〜むすび】をオープン。2023年、寄ってたかってみんなで元気になる場所「総合医療スペース【くくり】」を開設。女性たちが望む場所で望む人たちと共に安心してお産ができる世界を作っている。



渥美陽子

産婦人科医。「幸せなお産のマイスター　Dr.ティラノ」としても活動中。
自然なお産で有名な吉村医院の吉村正先生に出会い、産婦人科医としての人生を選択した。人生で数回しかない貴重な妊娠、出産という機会を「痛い、つらい、怖い」とネガティブな感情で終わらせることは本当にもったいないと思い、現在は日本各地での出張会や講座など、様々な活動を通して、明るく楽しくお産を発信している。
「お産が待ちきれないくらいワクワク楽しみになる！」をコンセプトにした世界初のお産法「予祝ばーす」講座を、いよいよ2024年からリリース。もっと楽しくて幸せなお産をとんとん広めている。仮装好き。



袴田拓

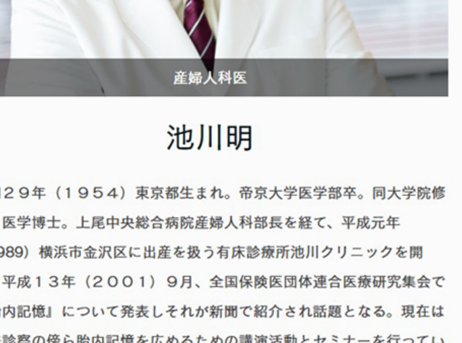
1967年生まれ。筑波大学卒。医学博士。
業物治療や技術先行の医学界に漢然と問題意識を感じる中、テレビ番組のニーズに応えて栄養分野のコメントを繰り返すうち、栄養医学の真の重要性に気付く。モットーは「病状経過は様々なれど、まずこころは癒してさしあげたい。」

不妊治療の保険適応で少子化改善が期待されるさ中、妊娠と栄養の関わりに注視すべき時と訴える。
「You are what you eat.〜人間は食べたものでできている〜」
特に適齢期女性の鉄欠乏は極めて深刻であり、不妊・不育症の要因だけでなく健全な出産・産後の紡ぎともなることを分子栄養学的見地から述べる。

吉島陽子

幼稚園教諭9年。子どもの生きる力・笑顔を探求しているうちに「氣」や「お産」の世界と結びつく。幼少期より「氣」を色で感じる能力があり、人や場所から感じとった色と光を表現した新感覚アートを制作。

数多くの個展、グループ展に出展し好評を得ている。日本発祥の直伝霊氣療法を通して何千人もの心身の改善に携わる。また200名以上の療法師を輩出。映画『あわひ』は、地球に住まう全ての子どもが笑顔になることを願い、自らの経験、体感を生かし取り組んだ初監督作品。



池川明

昭和２９年（１９５４）東京都生まれ。帝京大学医学部卒。同大学院修了。医学博士。上尾中央総合病院産婦人科部長を経て、平成元年（1989）横浜市金沢区に出産を扱う有床診療所池川クリニックを開設。平成１３年（２００１）９月、全国保険医団体連合医療研究集会で「胎内記憶」について発表しそれが新聞で紹介され話題となる。現在は外来診療の傍ら胎内記憶を広めるための講演活動とセミナーを行っている。平成２９年（２０１７年）に一般社団法人日本胎内記憶教育協会を立ち上げ代表理事を務める。

『人が生まれてくる本当の理由』（パブラボ）
『ママ、パパ、生まれる前から大好きだよ』（学研プラス）
『胎内記憶図鑑』（東京ニュース通信社）　など、著書多数。

小川真命

『ママの笑顔は世界を救う』をモットーに、安心・安全の場と情報を届ける モデレーターで、5人の子どもの母。
過去に「たすけて」 の4文字がどうしても言えずに 自分を追い込んでしまった 自身の経験や、幼子を抱えた友人の死をきっかけに「ママたちはひとりじゃない」「行政にも言えないことがここになら言える」「たすけて」が言いやすい世の中・ママの笑顔が溢れる世界に するために発信を続けている。
自身の4人目以降の出産が「自分史上最高に気持ちが良かった」
この経験を通し、辛い・苦しい・痛い出産の思い込みやブロックを外す為、育児サークル等で講演を行う。

MC 渡邉有優美

「楽しい!面白い!子どもとできる!」"1 分体操" と本質の健康情報 を毎日SNSにて発信。
ヨガ・瞑想歴 20 年、指導人数延べ 10,000 人超、SNS 総フォロワー 29万 人超、アパレル ブランド創業、企業顧問、SNSコーチング。

呼吸、瞑想、ヨガで人生を変え、美しく自分らしく生きることを応援する。 ヨガインストラクター指導者養成講座(RYT200)、AON JASMINE ヨガウエ アブランドオーナー。

著書『PDCAを回して結果を出すX集客・運用マニュアル』(つた書房)Amazonランキング1位獲得。2024年12月に2冊目の著書『体も心も若返る1分体操』を出版。Amazonランキング6冠、発売から1ヶ月足らずで3刷決定。

プログラム

1月18日（土）	オープニング
13:00	主催挨拶：野上徳子 MC：渡邉有優美
13:10(60分)	池川明（産婦人科医）
	13:10(40分)講演 13:50(20分)対談
14:15(45分)	岸本玲子（助産師）
	14:15(30分)講演 14:45(15分)対談
15:00(15分)	主催 野上徳子 MC 渡邉有優美
15:15(45分)	袴田 拓（内科医）
	15:15(30分)講演 15:45(15分)対談
16:05(45分)	瀬川映太（社会活動家）
	16:05(30分)講演 16:35(15分)対談
～17:00	DAY１エンディング 明日のご案内

1月19日（日）	オープニング
13:00	主催挨拶：野上徳子 MC：渡邉有優美
13:05(45分)	精神科医さわ（児童精神科医）
	13:05(30分)講演 13:35(15分)対談
13:55(40分)	小川真命（MAMAMEDIA代表）
	13:55(40分)対談
14:40(45分)	渥美陽子（産婦人科医）
	14:40(30分)講演 14:10(15分)対談
15:30(40分)	吉島陽子（映画監督）
	15:30(40分)対談
16:15(45分)	藤原紹生（産婦人科医）
	16:15(30分)講演 16:45(15分)対談
～17:05	エンディング
	主催野上徳子 MC渡邉有優美

参加申込はこちら

こんな方におススメ！

- 子育て中の方
- 子育てを終えた世代の方
- 妊娠や出産に不安を抱えている方
- 現在妊娠中の方
- 自分らしい生き方を求める女性
- 妊娠・出産の知識を知りたい男性

参加費

（税込）

①当日参加	3,000円
②当日参加 ＋アーカイブ	8,000円
③アーカイブのみ	5,000円

お申込み

お名前（姓） 必須
山田

お名前（名） 必須
太郎

フリガナ（セイ） 必須
ヤマダ

フリガナ（メイ） 必須
タロウ

お電話番号 必須
080-0000-0000

メールアドレス 必須
xxxx@example.com

☑ 送信したメールアドレスで主催者、登壇者からのお知らせ配信に登録する
サミット当日にお聞きになりたいことなどありましたらご記入ください
サミット当日にお聞きになりたいことなどありましたらご記入ください

私はロボットではありません

送信

送信される前にお読みください

・フォーム送信後、決済のページに切り替わります。
決済の完了メールの中に、公式LINEの登録リンクがあります。
公式LINEへのご登録をもってお申込み完了となりますのでご注意ください。

・お申込みが完了した方へ当日のURL等のご案内をお送りいたします。

・万が一LINE登録出来なかった方は、メールでもお知らせしますのでご安心ください。

・決済完了後のキャンセル等の場合のご返金は致しかねますのでご了承下さい。

開催概要

会場	オンライン開催(申込者の方へ当日のURLをお送りします。)
日時	2025年1月18日(土)、19日(日)　13時〜17時
定員	500名
参加費	①当日参加3,000円、②当日参加＋アーカイブ8,000円、③アーカイブのみ5,000円
備考	・進行の都合により時間が前後する場合もありますのでご了承ください。 ・途中入退室自由です。 ・画面録画録音、転載等はご遠慮ください。 ・円滑な進行と参加者全体の安全の確保のため批判や中傷的な発言行為と運営側で判断した場合、ご退出いただくことがございます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

TOKUKO NOGAMI ONLINE COUNSELING
セルフインテグレーション

Copyright 2024 お産のパラダイムシフトサミット運営事務局